核データ部会 ND2028 組織委員会要領（案）

令和6年9月12日 第50回核データ部会全体会議承認

（設置目的）

第1条 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「JAEA」という。）主催で2028年に開催されるND2028：The 17th Nuclear Data for Science and Technology Conference（以下「国際会議」という。）を円滑かつ適切に実施するため、日本原子力学会 核データ部会規約 第3条（5）及び第7条に基づき、核データ部会（以下「部会」という。）の下に国際会議の開催及び運営のための小委員会を置く。

（名称）

第2条 この小委員会を「ND2028 組織委員会」と称する。

（所在地）

第3条 ND2028 組織委員会を JAEA 原子力基礎工学研究センター 核データ研究グループ（〒319-1195 茨城県那珂郡東海村大字白方2番地4）に置く。

（活動内容）

第4条 ND2028 組織委員会は、JAEA に設置された ND2028 事務局と連携し国際会議の開催及び運営のため、以下に示す活動を行う。

- （ア）国際会議開催・運営に関わる実務一般の実施。
- （イ）国際会議のプログラムの編成及び報文集の作成。
- （ウ）部会への報告。
- （エ）その他、国際会議の開催・運営に必要とされる活動。

（組織）

第5条 ND2028 組織委員会は、委員長及び委員をもって組織する。

2 ND2028 組織委員会は、国内外専門家との連携やプログラムの編成等の業務のため、進捗状況に応じ、その下に以下の組織を設置する。

- （ア）諮問委員会（第10条）
- （イ）プログラム委員会（第11条）

3 ND2028 組織委員会は、前項に示す組織の他に国際会議を開催するために必要な委員会を適宜、組織することができる。

(ND2028 組織委員会構成員)

- 第6条 ND2028 組織委員会委員長（以下「組織委員長」という）は、核データ部会員（以下「部会員」という）又はこれ以外の学識経験者から、核データ部会長（以下「部会長」という）が指名し、又は委嘱する。
- 2 組織委員長は、ND2028 組織委員会を代表し、会務を総理する。
 - 3 組織委員長は、あらかじめ代理となる委員を指名する。
 - 4 組織委員長に事故があるときは、組織委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。
 - 5 組織委員長から退任の申し出があった場合、もしくは委員長としての活動が困難であると ND2028 組織委員会が判断した場合は、部会長が ND2028 組織委員会委員（以下「組織委員」という）の中から新しい委員長を指名し、又は委嘱する。
- 第7条 組織委員は、部会員又はこれ以外の学識経験者から、組織委員長が推薦し、部会長が委嘱する。
- 2 組織委員の定数は、特に定めない。
 - 3 組織委員から退任の申し出があった場合、もしくは委員としての活動が困難であると ND2028 組織委員会が判断した場合は、部会長が退任を承認する。
 - 4 組織委員は、必要に応じて追加することができる。

(傘下委員会)

- 第8条 ND2028 組織委員会の下に置かれる委員会（以下「傘下委員会」という。）は若干名の組織委員及び ND2028 組織委員会に属していない者をもって組織する。
- 2 傘下委員会に参加する組織委員は、組織委員長が指名する。
 - 3 傘下委員会の委員長（以下「傘下委員長」）は当該委員会に属する組織委員のうちから、組織委員長が指名する。
 - 4 組織委員以外の傘下委員会の委員は、部会員及びこれ以外の学識経験者から、傘下委員長が推薦し、ND2028 組織委員会の承認を経て、組織委員長が委嘱する。
 - 5 傘下委員長に事故があるときは、当該委員会に属する組織委員（組織委員がいないときはその他の委員）のうちから、組織委員長が指名する者がその職務を代理する。
 - 6 傘下委員長から退任の申し出があった場合、もしくは委員長としての活動が困難であると ND2028 組織委員会が判断した場合は、組織委員長が新しい委員長を指名し、又は委嘱する。
 - 7 傘下委員会の委員は、必要に応じ追加・交代することができる。
- 第9条 傘下委員会での審議結果について、傘下委員長は ND2028 組織委員会に報告するものとする。

(諮問委員会)

- 第10条 国際会議に関する助言を受けるため、傘下委員会として諮問委員会を設置する。
- 2 諮問委員会は、国際会議の運営及びプログラムについて、国際的な視点から助言を行うとともに、外国からの参加の促進を図る。

(プログラム委員会)

- 第11条 国際会議のプログラム編成及び報文集作成のため、傘下委員会としてプログラム委員会を設置する。
- 2 プログラム委員会は、国際会議のプログラム編成及び報文集作成に必要な活動を全般的に行う。

(任期)

- 第12条 組織委員長及び組織委員の任期は、ND2028 組織委員会の業務終了までとする。

- 第13条 ND2028 組織委員会は、第4条に規定する業務を終了したと部会長が認めるときに、廃止する。

(招集、成立及び決定)

- 第14条 ND2028 組織委員会及び傘下委員会の会議は、各委員長が招集する。
- 2 各委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

- 第15条 ND2028 組織委員会及び傘下委員会の会議は、過半数の委員の参加をもって成立とし、参加者の過半数で決定するものとする。ただし、過半数をもって決定することができないときは、委員長が決定する。

(会計)

- 第16条 国際会議の会計に関する要領については別に定める。

(報告)

- 第17条 ND2028 組織委員会で決定した内容は定期的に核データ部会全体会議に報告する。

(下部規則)

- 第18条 この要領に定めるもののほか、ND2028 組織委員会の運営に関し必要な事項は、ND2028 組織委員会が別に定める。

(補則)

第19条 この要領及び関連する規程等に定めのない事態が生じたときは、関連する規程等の趣旨を尊重して適切な処置をとることができる。ただし、事前または事後に核データ部会全体会議に報告しなければならない。

附則

1. 本要領の制定及び改廃は、核データ部会運営小委員会及び核データ部会全体会議の議決を経るものとする。
2. この要領は、令和6年9月16日から施行する。

改訂履歴

- ① 令和6年9月12日制定